

最終更新日 H25.3.1
改修技術 No. 11114103

性能分野	耐久性・耐用性		
大分類	劣化部分の補修、外力の緩和		
中分類	給水・排水配管の更生		
技術の名称	給水・排水管更生工法(ライニング工法)		
改修技術の概要	<p>・給排水管更生工法（ライニング工法）は、二液性エポキシ樹脂塗料をパイプ内に塗布する、塗膜厚さ 0.3mm～1.0mm の均一な塗膜を形成する給排水管用の更生工法である。</p> <p>吸引方式ライニング作業手順</p> <p>診断・調査</p> <p>↓</p> <p>管内の汚れや錆除去</p> <p>↓</p> <p>ライニング作業</p> <p>↓</p> <p>温風乾燥</p> <p>↓</p> <p>検査</p> <p>↓</p> <p>復旧工事</p> <p>↓</p> <p>完了</p>	<p>排水管更生システムの例</p>	
	<p>排水管更生前</p> <p>排水管更生後</p> <p>(出典：(NPO) 日本管更生工業会 HP)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事期間（施工準備～施工～検査～工事完了） 3日間/1系統（11階 100戸モデルの例）</li> <li>・改修後の性能 初期給水・排水性能の確保</li> </ul>		
共同住宅のタイプごとの技術の適用	技術の種類	<input type="checkbox"/> 調査・診断技術 <input checked="" type="checkbox"/> 改修技術（ <input checked="" type="checkbox"/> 劣化を補修する技術 <input type="checkbox"/> 性能を向上させる技術）	
	共同住宅のタイプごとの適用可能性	S55年以前供給 中層階段室・壁式(総プロA1)	使われる可能性が相当ある※
		S55年以前供給 高層・ラーメン(総プロA2)	使われる可能性が相当ある※
		S56～H2年供給(総プロB)	使われる可能性が相当ある※
		H3～12年供給(総プロC)	使われる可能性が相当ある※
		H13年以降供給(総プロD)	使われる可能性が相当ある※
(補足) ※老朽化した配管には適用が困難			

常にセットで利用される技術		<当技術を適用する前に実施する調査診断技術> 設備配管の腐食調査 (No.21114101)、設備配管のサンプリング調査 (No.21114102)
技術が適用される建物の部位		<input checked="" type="checkbox"/> 共用部分 ( <input type="checkbox"/> 躯体・外壁 <input type="checkbox"/> 屋根 <input type="checkbox"/> 建具 <input checked="" type="checkbox"/> 設備・配管等 <input type="checkbox"/> その他共用部 ) <input checked="" type="checkbox"/> 専有部分 ( <input checked="" type="checkbox"/> 設備・配管 <input type="checkbox"/> その他専有部分 ) ( 設置・運営等で建築基準法以外に注意すべき主な法令がある設備 (給水管、排水管) <input checked="" type="checkbox"/> 注意すべき主な法令 (水道法、下水道法) )
団地で適用した場合のメリット		<input type="checkbox"/> 住棟まわりの土地が利用できること (仮設以外) ( ) <input type="checkbox"/> まとまった土地が利用できること (仮設以外) ( ) <input type="checkbox"/> 住宅の数が多く密度が高い ( ) <input type="checkbox"/> 特定の設備があること ( )
足場の設置が必要		<input type="checkbox"/> 必要 <input checked="" type="checkbox"/> 不要 ( )
工事による居住者への影響	数日以上居住できない住戸が発生	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当 ( )
	一時的な影響が発生	<input checked="" type="checkbox"/> 断水などライフラインが一時的に利用不可 <input type="checkbox"/> 振動 <input checked="" type="checkbox"/> 騒音 <input type="checkbox"/> 粉塵 <input type="checkbox"/> 臭気 <input type="checkbox"/> その他専有部分又は専用使用部分に対する制限 ( )
	工事後に続く影響が発生	<input type="checkbox"/> 専有部分又は専用使用部分の使用に対する制限 ( ) <input type="checkbox"/> 日照・採光等への影響 ( )
当該技術が利用される工事		<input checked="" type="checkbox"/> 計画修繕工事 ( <input checked="" type="checkbox"/> 劣化の補修 <input type="checkbox"/> 性能の向上 ) <input type="checkbox"/> 耐震改修工事 ( <input type="checkbox"/> 耐震性の向上 <input type="checkbox"/> 他の性能の向上 )
技術的境界		直結増圧給水方式での逆流防止等 (禁止されている場合があるので水道事業者への確認が必要)
参考資料	技術情報	・「建築物等の施工技術及び保全技術・建設技術審査証明書」(財)日本建築センター、(財)建築保全センター) ・「管更生施工技術マニュアル」NPO法人日本管更生工業会 ・「給水装置関係技術実態調査及び給水装置構造材質調査試験(システム基準)報告書」(社)日本水道協会、厚生労働省
	価格情報	—